

子育て「地域の支援必要」

岩内で樽商大公開講座

【岩内】小樽商科大公開講座が、岩内地方文化センターで開かれ、同大の片桐由喜教授が「地域で取り組む子育て支援について」と題して講演した。

町民ら約20人が出席して



19日に開催した。片桐教授は子育てを「究極の私事で、他人が入り込むことができない一方、国や社会など他者の支援なしにはできない」と説明した。

児童虐待件数の増加や虐待で亡くなる

児童が近年、

年間50人前後

いるとして

「日本では虐待通報が努力

義務な上、虐待がなかった

場合に子ども

の親から訴訟

される可能性

もあり、ハイ

子育てに対す

る地域の関わ

り方などを話

す片桐教授

ドルが高い」と指摘した。町内会や近隣など地域社会が行う子育て支援については「難しく考えてしまう

とできない」と述べ「できることを端緒に広げていってほしい」と話した。

(岩内江平)